INFORMATION

利用のご案内

開館時間 ＝ 午前9時30分－午後5時、金曜日は午後8時まで
（いずれも入場は閉館の30分前まで）
休 館 日 ＝ 月曜日（祝休日の場合は開館し、翌平日休館、ただし8月12日、11月25日は開館）
展示替期間：4月1日－4月11日、6月9日－7月4日、9月8日－9月26日
12月8日－1月8日、3月9日－3月20日（予定）
年末年始：12月29日－1月3日

Museum Hours

9:30 a.m.-5:00 p.m.,-8:00 p.m. on Friday except holiday
(entrance until 30 minutes before closing)
Closed on Mondays(if Monday is a holiday, the following weekday),
Apr. 1-11,Jun. 9-Jly. 4,Sep. 8-26,Dec. 8-Jan. 8,Mar. 9-20

観覧料／Admission

常設展 Permanent Exhibition	個人 Admission	団体 Group Admission (more than 30 people)	定期観覧券（1年分） Annual Passes (for one year)
一般 Adults	300円	250円	1200円
高大生 University and senior high schools with ID	200円	150円	800円
名古屋市内在住の65才以上の方 Citizens in Nagoya 65 and over with ID	100円	80円	400円
中学生以下 Junior high school students and under	無料 Free		
芸術と科学の杜 共通観覧券（市美術館 常設展と市科学館 展示室の共通観覧券） Center for Arts and Science, Combination Ticket(entry for Art Museum's permanent exhibition and Science Museum's exhibitions)			
一般 Adults	500円		

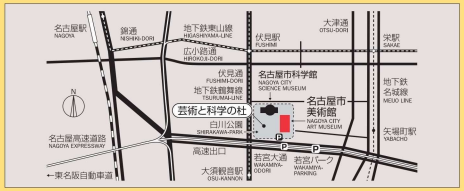
※障害のある方、難病患者の方は手帳（ミライロID可）または受給者証の提示により本人と付添者2名まで無料で常設展をご覧いただけます。
Disabled person can see permanent exhibition for free with up to two helpers or attendants by showing disability certificate.
※特別展はその都度定めます。
Temporary Exhibition fee will be determined for each Exhibition.
※共通観覧券で特別展やプラネタリウムを観覧することはできません。
Combination Ticket does not include fee for Temporary Exhibitions and Planetarium.

交通案内

地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」下車、5番出口から南へ徒歩8分
地下鉄鶴舞線「大須観音」下車、2番出口から北へ徒歩7分
地下鉄名城線「矢場町」下車、4番出口から西へ徒歩10分

Transportation

Subway: Get off at "Fushimi" on the Higashiyama Line and the Tsurumai Line, go through #5 exit and walk south for 8 minutes.
Get off at "Osukannon" on the Tsurumai Line, go through #2 exit and walk north for 7 minutes.
Get off at "Yabacho" on the Meijo Line, go through #4 exit and walk west for 10 minutes.



名古屋市美術館 〒460-0008
名古屋市中区栄二丁目17番25号［芸術と科学の杜・白川公園内］
17-25,Sakae 2-chome, Naka-ku, Nagoya, 460-0008, Japan
Tel.052-212-0001 Fax.052-212-0005
https://art-museum.city.nagoya.jp/
Nagoya City Art Museum
芸術と科学の杜
scam_Nagoya

古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

常設展（常設展示室1・2） Permanent Exhibition

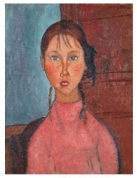
常設展「名品コレクション展」では、1年度を3期に分けて展示替えを行い、約9,800点の所蔵作品の中から時期ごとのテーマにあわせた作品を展示しています。

〈コレクション〉

エコール・ド・パリ

パリに生き、パリを描き続けた郷土出身の画家荻須高徳との関連から、エコール・ド・パリとよばれる1910年頃から1930年頃にかけて芸術の都パリに集まってきた外国人作家たちと、その周辺のフランス人作家の作品を収集しています。

［主な作家］
モディリアーニ、シャガール、ユトリロ、
ローランサン、藤田嗣治、岡鹿之助など


アメデオ・モディリアーニ
《おさげ髪の少女》1918年頃

メキシコ・ルネサンス

メキシコで活躍した郷土出身の画家北川民次との関連から、メキシコ・ルネサンスとよばれる革命に揺れる20世紀前半のメキシコの近代美術を収集しています。

［主な作家］
オロスコ、リベラ、シケイロス、タマヨ、
カーロ、イスキエルド、ティナ・モドッティ、
ペン・シャーン、北川民次など

フリーダ・カーロ
《死の仮面を被った少女》1938年

郷土の美術

名古屋を中心とした地域は、東京と京阪神の間にあって、両者の影響を受けながらも独自の美術・文化を形成し発展してきています。この地方にゆかりのある作家を中心として、すぐれた作品を収集しています。

［主な作家］
前田青邨、三岸節子、中村正義、川合玉堂、
熊谷守一、鬼頭鍋三郎、山本鼎など

川合玉堂
《秋嶺白雲》1940年頃

現代の美術

第二次世界大戦後から現代にいたる美術作品のうち、この地方にゆかりのある荒川修作、河原温、桑山忠明の三人と、関連の作家の作品を収集しています。また、名古屋市美術館がオープンした1980年代を中心に、国内外の作家の作品を収集しています。美術館のある白川公園内には、イサム・ノグチやアントニー・ゴームリーなどによる現代彫刻がおかれています。

［主な作家］
宮島達男、森村泰昌、草間彌生、ナムジュン・パイク、
キーファー、ステラ、アバカノヴィッチなど

アレクサンダー・コールダー
《ファブニール・ドラゴン II》1969年
（美術館エントランス前）

ボランティアによる常設展ギャラリートーク（開館日は毎日実施）
午前11時から／午後1時30分から　参加費無料（観覧料のみ）、申込不要
※都合により時間の変更や中止をすることがあります。

教育普及事業 Education

コレクション解析学2025

Lecture of the Collection 2025

名古屋市美術館のコレクションから1点選び、その魅力を学芸員が紹介する講座です。
各回午後2時より、2階講堂にて開催します。定員180名（申込不要、入場無料、約90分）

第1回 5月31日［土］
May. 31 [Sat.]

演題：「堀尾実の実験」

作品：堀尾実《［フォト・コラージュ］》1967-72年頃
講師：久保田舞美
日本画において実験的な探究を続けた堀尾実の作品とその思考を掘り下げます。

堀尾実《［フォト・コラージュ］1》1967-72年頃

第2回 8月30日［土］
Aug. 30 [Sat.]

演題：「彫刻家の役割」

作品：舟越桂《かたい布はときどき話す》
講師：井口智子
2024年3月に逝去した彫刻家・舟越桂の作品を通して聞こえてくる人間の存在への問いかけについて考えます。

舟越桂《かたい布はときどき話す》1988年

第3回 11月29日［土］
Nov. 29 [Sat.]

演題：「東海美術協会の日本画家たち」

作品：東海美術協会編《東海秀美帖》1929年
講師：近藤将人
東海美術協会の画家たちが熊沢古篷（1861-1934）のために描いた画帖から、当時の中京日本画壇を掘り下げていきます。

左：《東海秀美帖（表紙）》1929年
右：青木栖古（［蟹］）（《東海秀美帖》所収）

第4回 1月31日［土］
Jan. 31 [Sat.]

演題：「鬼頭鍋二郎の新収蔵作品」

作品：鬼頭鍋二郎《モラン河畔》1926年
講師：森本陽香
鬼頭鍋二郎の滞欧期を中心に、その生涯と作品を紹介します。

鬼頭鍋二郎《モラン河畔》1926年

音声ガイド 多言語ミュージアム展示ガイド「ポケット学芸員」

スマートフォンやタブレット端末でコレクションの解説を視聴できる、無料の音声ガイドアプリです。当館の代表的な作品の解説に加え、屋外彫刻や建築の見どころなど計100件を多言語（日本語・英語・中国語［繁体字・簡体字］・韓国語）にて紹介しています。一度ダウンロードすればいつでもどこでもご視聴いただけるので、ぜひご活用ください。

※展示室内でご利用の際は、他のお客様のご迷惑にならないようイヤホン等をご用意ください。

アプリのダウンロードはこちらから↓
https://welcome.mapps.ne.jp/pocket/

Nagoya City Art Museum

INFORMATION 2025.4－2026.3

年間案内

特 別 展 Temporary Exhibition
常 設 展 Permanent Exhibition
常設企画展 Special Thematic Exhibition
特 集 Special Exhibition from the Collection
教育普及事業 Education

名古屋市美術館

広告募集 ⑤
広告募集 ⑥
広告募集 ⑦
広告募集 ⑧